

武蔵野市議会だより

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

No. 341

発行日 平成23年(2011年)8月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 2-3面
- 新特別委員会紹介 4面
- 議案等審議結果一覧 4面
- 政府等への意見書 4面
- 陳情審議結果 4面

第二回 市議会定例会

第二回定例会は、六月十三日から二十九日まで開催されました。今議会では、武蔵野市市税条例の一部を改正する条例など十一件の市長提出議案が可決、東日本大震災に関する意見書など三件の議員提出議案が審議されたほか、二十一人の議員による一般質問が行われました。また、外環道路特別委員会、鉄道対策・武蔵境駅周辺整備特別委員会が設置されました。

小・中学校の空調設備設置工事契約を可決

六月二十二日の文教委員会での審査を経て、二十九日の本会議において、「武蔵野市立第二小学校ほか五校空調設備設置工事請負契約」、「武蔵野市立第一小学校ほか四校空調設備設置工事請負契約」、「武蔵野市立第一中学校ほか五校空調設備設置工事請負契約」の

三議案が全会一致で可決されました。これにより、全ての市立小・中学校の全普通教室および一部の特別教室に空調設備が設置されることとなります。三件の総契約金額は九億七百二十万円で、八月三十一日までに完了する見込みです。

合流式下水道改善施設設置業務委託契約を可決

六月二十四日の建設委員会での審査を経て、二十九日の本会議において、「合流式下水道改善施設設置業務委託契約」の議案が全会一致で可決されました。

これにより、市内の善福寺川排水区(原橋)約八十ヘクタールにおける合流式下水道において、雨天時のはけ口からの年間放流回数を半分に減らすための貯留池が吉祥寺東町四丁目の吉祥寺東町ポンプ場跡地に設置されます。契約金額は、八億三千七百八万三千元を上限とする額で、事業実績により精算されます。工事は、平成二十五年三月三十一日までに完了する見込みです。

外環道路特別委員会、鉄道対策・武蔵境駅周辺整備特別委員会を設置

六月十七日の本会議で、東京都計画道路都市高速道路外郭環状線及び外郭環状線の2について調査・検討するために、外環道路特別委員会が設置されました。

また、①高架下に付随する問題の解決を図ること②武蔵境駅周辺整備等まちづくりについて調査・検討すること、の二つを目的として、鉄道対策・武蔵境駅周辺整備特別委員会が設置されました。

両委員会とも委員数は七名で、設置期限は平成二十五年六月定例会最終日までです。(四面に特別委員会紹介を掲載)

本会議・委員会の開会時間の変更

八月、九月に行われる本会議・委員会については、節電対策として、開会時間を変更します。

十時開会→九時三十分開会

(注) 午後一時開会の特別委員会の開会時間は変更はありません。

Photo Gallery



「朝日とともに クリーンセンター」

撮影：狩野 耕一郎 (武蔵野市)
場所：武蔵野市緑町三丁目 市営球場 (2011.6.25)
朝に夕に、クリーンセンターの59mの煙突を眺めて、17年が経過しました。この施設が、周辺の住民の苦渋の選択を経て建設されたことを学んで以来、円滑な操業機能を支えるスタッフのご努力を想いつつ、眺めています。

1面写真募集要領 (次回の締め切り10月11日)

- 内 容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
- 規 格：①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 J P E G形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、11月1日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
- 著 作 権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：10月11日(火) 当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記まで先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
武蔵野市議会事務局 市議会だより係
デジタルデータの場合はメールで
ofc-gikai@city.musashino.lg.jpまで
(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- 問い合わせ：Tel.0422-60-1883

原発依存からの脱却を

橋本しげき議員

問 市内の保育園・幼稚園の園庭、公園、砂場、学校の校庭やプールなどについて、放射性物質がたまりやすい場所でのきめ細かな放射線量測定が必要だが、見解を伺う。

答 現在市内で測定している4か所については継続していきたいが、その他の場所については、今後の推移の中で検討したい。

問 原発の安全神話が崩壊した今、原発推進の国策を改め、期限を決めて原発をなくすことを環境に求めるべきではないか。

答 方向としては原発に依存せず、新しいエネルギーの開発を目指すべきと考える。このほか、三鷹駅北口駅前広場暫定整備についての質問がありました。

待機児対策等 保育施策の充実を

本間まさよ議員

問 抜本的な待機児対策として安心子ども基金を活用した社会福祉法人等による認可保育所建設を強く求めるが、市長の見解は。

答 第三次子どもプラン武蔵野の中で認可保育園等の検討を進めるとともに、補助金活用のため、東京都等の情報に注視したい。

問 子ども・子育て新システムに反対する国への意思表示を市長に求めるのがいかがか。

答 システムの課題は承知しており、必要があれば都や国に意見を出していきたい。

問 武蔵境駅から市役所行きのバス路線新設を関東バスに働きかけるべきでは。

答 現時点では特に関東バスに路線新設を求めるスタンスにはない。

福祉、教育、保育、防災による地域のつながりの再構築等について

齊藤シンイチ議員

問 災害弱者に身近な福祉等の職員を防災マニュアル作成担当に加え、啓発や共に考える機会を作るべきと考えるが、いかがか。

答 昨年市内の障害者関係の5法人と福祉避難所に関する協定書を締結して、福祉避難所会議を設置し情報共有を図っている。

問 東日本大震災後の対応について、庁内や市民の聞き取り等をどうまとめたのか。

答 再整理中であり、市内関連団体にヒアリング等を実施し、情報提供していただく。

問 認知症や障害の理解の講座の参加を商店等に働きかけることが啓発になるのでは。

答 今後各事業所や商店街に認知症サポーター講座の参加を呼びかけていきたい。

市はより積極的な情報発信を行うべき

木崎剛議員

問 都立武蔵野中央公園の防災機能を強化する工事について、地域に十分な情報提供がなかったが、市はいつ内容を把握したのか。また市から住民や学校等へ伝えたのか。

答 平成21年2月に都から説明を受けた。近隣住民や学校等へも都から周知すると聞いていたため市報等では周知していなかったが、今回の課題については都に伝えたい。

問 あそべ事業について、①学童クラブとの一体化の方向性は②占有化していない場所の占有化、または移転について見解を。

答 ①運営主体の一体化に向け議論を進めている②学校の事情もあるのでなかなか改善が難しいが、今後も協議を進めたい。

境幼稚園の園舎 建て替え等について

島崎義司議員

問 境幼稚園の認定こども園化に伴う施設整備に関し、子ども協会本部事務局を同園に入れなければ、園庭を狭小化する必要性も少なくなり、現在の良好な同園の教育・保育環境が守られると考えるが、いかがか。

答 現在示している案は基本設計であり、今後実施設計に向けてどのような形で園庭の拡充が可能か、議論・検討をしたい。

問 昨年9月の本会議では、西部図書館移転後の施設利用につき、周辺住民との話し合いの場を設けること等を求めた付帯決議を全会一致で可決したが、市の対応を伺う。

答 西部図書館の今後については、地域の意見を聞く場等を工夫していきたい。

武蔵野市内の放射線量等について

川名ゆうじ議員

問 放射線量を市内3か所で測定した結果について、市の評価と対応を伺う。より多くの箇所、学校給食の食材や市内の農産物などについても測定をすべきではないか。

答 数値は心配のない範囲におさまっていると考え。測定箇所追加については、もう少し状況の推移を見てからと考えている。市内産野菜は、東京都が6月下旬に測定する予定がある。

問 学校の校内放送が伝わらない学童クラブ等は、災害時を想定すれば、情報が的確に伝わるようにすべきではないか。

答 設置できるものは至急対応し、別棟の施設は配線が可能かどうかを検討したい。

Xデーに備えよ、首長の危機管理経営等について

深田貴美子議員

問 想定外を想定する「事業継続計画」策定での民間事業者との連携について伺う。

答 官民協働の取り組みの視点で構築する。

問 上水道の都水の一元化は進めるのか。当然のことながら一元化を進める。

問 北町水害対策となる「成蹊通り下水パイプ管敷設」について大学との協議は。

答 今年度中に効果検証し、協議をする。

問 協議中断中の「野川水再生センター」建設の四者協^(※)へのオブザーバー参加は。

答 情報収集し、関わり方を都と相談する。

問 防災とインフラ課題を解決する「PRE戦略推進室」設置について市長の見解は。

答 恒久的取り組みとして検討する。

※四者協＝調布基地関連事業推進協議会、調布市・三鷹市・府中市・東京都で構成。

市の震災対策の現状を問う

落合勝利議員

問 今回の震災で出てきた武蔵野市独自の課題を一日でも早く検討し、東京都、さらには国の計画へと提案すべきではないか。

答 年度内に課題抽出をして地域防災計画の大枠の見直し方針を考え、広域的な課題については東京都等にも伝えていきたい。

問 緊急輸送道路沿道の耐震性の課題は。

答 まずは建物が倒れないことを徹底する。

問 子どもの災害時の避難活動については、各家庭や地域の各団体などと連携し、子どもたちに教えていくべきだが、見解を伺う。

答 既存の避難マニュアルではどの場所に避難すべきかわからないので、地域の協力も得ながら避難訓練で再度確認したい。

子育てしやすい環境について

ひがしまり子議員

問 市役所などに一時預かりも含めた新しい形の保育所を提案するが、市長の見解は。

答 体育館では和室を利用したスポーツ関係の教室の一時預かりを行っており、目的に応じた保育制度の充実を検討したい。

問 本市では14歳以下の人口が少ないが、杉並区の子育て応援券のような子育て世代が住みやすくなる施策についての見解は。

答 子育て支援策なしは子育ての良好な環境を大いに充実していきたい。

問 子どもに優しい安全なまちづくりにおける、ホワイトイグルの今後の展開は。

答 子育て関連施設が増えれば、配車先を増やすなどさらなる充実を検討したい。

市民目線の改革促進等について

田辺あき子議員

問 東日本大震災を受けて、市の防災対策に対する現状と課題を伺う。

答 ベースの地域防災計画等は、見直しが必要。今年度は課題の整理等に着手したい。

問 電子化推進により取り組み中の事業効率化の内容と今後の課題、およびワンストップサービスの導入について見解を伺う。

答 住民サービス向上については、ホームページのリニューアル、電子入札制度の拡大などで、今後こうした取り組みを進めて住民サービス向上に向かいたい。ワンストップサービスについては研究する。

問 このほか、住宅対策、桜堤3丁目投票所についての質問がありました。

落ち葉の資源化について

西園寺みきこ議員

問 落ち葉の資源化支援の取り組み状況と、キーパーソンを置くことについて伺う。

答 落ち葉の堆肥場を3か所増設した。収集から利活用まで一体の循環システムを確立し、市民のすそ野を広げるとともに、地域と行政をつなぐリーダー育成を考えたい。

問 公共施設内の自販機を見直す可能性は。

答 省エネ・節電タイプへの見直し、益金も含めた費用について関係団体と議論する。

問 「プレイス運営サポート会議」など、武蔵野プレイスの4つの市民参加の仕組みの進捗状況を伺う。

答 準備が進んでいるとは言えない。開館後、利用者懇話会の開催を検討している。



平成23年7月5日、新人議員を中心とした7名の議員が、湖南衛生組合処理場と東京たま広域資源循環組合施設を視察しました(写真は、東京たま広域資源循環組合の谷戸処分場谷戸沢記念館内での視察の様子です)。

一般質問

第2回定例会では6月13日、16日、17日に、21名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録(設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月25日登録予定)、インターネット議会中継(アクセス手順は4面下部に掲載しています)をご覧ください。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



震災対策の強化を目指して

深沢達也議員

問 市内4か所の高所カメラを通じての映像による現場の情報収集の課題と解決策は。

答 ビルの陰などでよく見えない場所があり、カメラの設置場所等の工夫で駅前広場の状況がわかるよう改善していきたい。

問 電力、水道、ガス、通信などのライフラインや、J Rなどの公共交通との連携強化を含め、有事の体制整備について伺う。

答 迅速で円滑な連携が図れるよう、情報の共有化、体制整備に取り組んでいきたい。

問 要介護者の安否確認後、どこに連絡し、その後どう対応すべきか、見解を伺う。

答 今回の経験を踏まえ、要介護者支援事業のさらなる見直し等を図っていきたい。

今後予測される大震災に備えたまちづくり等について

しばみのり議員

問 震災に備えるにあたり、耐震診断の助成上限額を増額することおよび耐震改修工事の補助率を上げることが必要ではないか。

答 どのような補助額が適正なのかについては、これから研究したい。

問 耐震改修工事にかかる費用の支払い方法について、無利子による融資制度の導入を考慮するべきではないか。

答 財源問題や回収のリスクなどがあるので、この件については慎重に検討したい。

問 家具転倒防止器具については、希望者全員に無料配布すべきではないか。

答 話し合いを地域で行っていただく中で、市も加わり、課題解決に向かっていきたい。

外環道路の建設計画 中止等について

山本あつし議員

問 外環本線の計画を断念し、東京地域への投資は控え、被災地の復興を優先にすべきと考えるが、市長の見解は。

答 外環本線について、機能は認めているが、大いに建設せよとのスタンスではない。

問 外環地上部道路の計画について、地域の声をどのように受け止め、考えていくか。

答 外環の2については必要性を認めていない。都には、話し合いの会で地域住民としっかり向き合ってほしいと考えている。

問 生活道路への自動車流入問題には今後どのように取り組むのか。

答 話し合いを地域で行っていただく中で、市も加わり、課題解決に向かっていきたい。

脱原発へ、エネルギー自立を目指すソーラータウン・武蔵野へ

山本ひとみ議員

問 学校や保育園の給食の食材について、産地および放射能測定値を公表すべきでは。

答 給食食材の測定の準備を進めている。

問 独自に放射能測定器を複数台購入し、貸し出し窓口も早急に設置すべきでは。

答 現在、機器の購入を検討している。

問 市内の家庭に必要な発電量は35万〜36万MWhだが、半数の戸建て住宅にソーラーパネルを設置すれば、自分の一を賄える。当面、必要な電力の四分の一を自然エネルギーで賄えるように、長期的にはエネルギー自立を目指す計画への市長の見解は。

答 発電都市を目指し、さまざまな代替可能エネルギーを前向きに研究したい。

武蔵野市の新エネルギー政策、吉祥寺のまちづくり等について

桑津昇太郎議員

問 本市の自然エネルギーや再生可能エネルギーの取り組みについて、本市を取り巻く自治体および民間企業との協働を含め積極的な取り組みを求めるが、市長の見解は。

答 今後の研究対象にするとともに、交流市町村協議会の首長や議長と連携を深めながら、メッセージを発していきたい。

問 吉祥寺駅南口交通広場事業について、実現に向けて期限を切り、大胆な取り組みをすべきと考えるが、いかがか。

答 用地買収の努力の他、再開発の協議会の検討状況も注視しながら、さまざまな角度から整備手法を含めて、さらに研究を進めていきたい。

誰もが安心して産み育てられる社会に向けて

蔵野恵美子議員

問 一人親家庭への就労支援強化の必要性を感じるが、職業のあっせんを行っていない理由と、必要性に関する見解を伺う。

答 都の各種制度を紹介しているが、現実の就労はなかなか難しいと認識している。今後は個別相談事業の充実が必要と考える。

問 平成22年6月に閣議決定された「地域主権戦略大綱」に示された「基礎自治体の権限移譲」の内容について市長の見解は。

答 市の役割を明確にしつつ、財源も含めてふさわしい分権のあり方を追求したい。

問 今後の男女共同参画社会への構想は。

答 第2次男女共同参画計画に基づき、市民会議の意見も受けつつ取り組みを進める。

新クリーンセンターの規模を問う

近藤和義議員

問 新クリーンセンター建設計画における施設基本計画提言書の位置づけは。

答 基本計画への提言を受けて、現在基本計画案を定めたところである。今後、基本計画案について意見を集約しながら次のステップに向かっていきたい。

問 三鷹駅北口駅前広場改修工事について、①施工内容に対する市長の考えは②信号機の社会実験を行ってみては。

答 ①歩行者空間の安全性を高めるという前提で、住民の方の理解が得られるよう意見交換会を続けていきたい②信号機がないことでの課題も承知している。周辺の信号の設置も含め再検討してみたい。

3.11をこえて、私たちができること

内山さとこ議員

問 自然エネルギーの普及に関する環境・経済政策を、現在策定中の第五期基本構想・長期計画の柱に据えるべきではないか。

答 エネルギーについては、大きな見直しが必要と考える。新たな持続可能な都市づくりに向けた議論を進めていきたい。

問 子どもたちがリスコムコミュニケーション能力を身に付ける施策が必要と思うが。

答 子ども自身が適切に情報を活用し、自分で避難する力を身に付けるために、今の教育活動をリスク回避の視点を持って見直していくよう学校に働きかけている。

問 このほか、災害時要援護者および学校給食食材の放射能検査への質問がありました。

特別委員会紹介

外環道路特別委員会



落合 勝利
前田 秀樹
しばみのる
山本あつし

桑津昇太郎
◎内山さとこ
○木崎 剛

◎印：委員長 ○印：副委員長

6月17日に設置された特別委員会です（1面に関連記事を掲載しています）。
※ 5月16日から10月31日までの間、クールビズとして軽装で活動しています。

鉄道対策・武蔵境駅周辺整備特別委員会



与座 武
山本ひとみ
本間まさよ
島崎 義司

川名ゆうじ
◎田辺あき子
○西園寺みきこ

◎印：委員長 ○印：副委員長

東日本大震災に関する意見書

政府等への意見書

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災及びそれに伴い発生した大津波は広く東日本各地を襲い、死者・行方不明者二万三千人、避難者十万人、建物被害も十七万戸を超えるなど甚大なる被害をもたらした。さらに、地震及び津波に伴い発生した原子力発電所の事故では懸命なる復旧作業にもかかわらず放射性物質の放出が続いており、長期の避難生活を余儀なくされている住民の方々の肉体的、精神的な疲労は極限に近づいている。さらに農林水産業を初めとする地場産業など地域経済への被害が今なお拡大しつつある。まさしく国家の根幹を揺るがす

よって武蔵野市議会は、新規立法措置はもとより、既存の法制にとらわれることなく、国が総力を挙げ、被災地支援、被災者の生活再建・就労支援、原子力発電所事故の早期収束・エネルギーの安定供給体制の強化を図るなど、それぞれの実情を十分に踏まえた形で地域社会・経済基盤の普及・復興に対して、迅速かつ万全の措置を講じるよう強く要請する。

ほどの国難というべき大災害である。国は震災発生三カ月が経過してようやく「復興基本法」を成立させたが、今こそ、スピード感と先見性と大胆な構想力を持って、強力な支援方策に取り組んでいくことが不可欠である。

(衆議院・参議院議長、内閣総理・総務・厚生労働・農林水産・経済産業・国土交通・節電啓発等担当・国家戦略担当大臣あて)

永年勤続議員表彰等

6月15日開催の第87回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として下記の議員が表彰されました。また、全国市議会議長会理事として会務運営にあたった功績に対する感謝状が、島崎義司議員に贈呈されました。これらの伝達式が、6月29日の本会議において行われました。

● 20年以上勤続

深 沢 達 也 井 口 良 美 (前議員)
寺 山 光 一 郎 (前議員) 桜 井 和 実 (前議員)

議会ダイアル ☎

自由民主クラブ TEL 60-1884 FAX 51-9444	市議会市民クラブ TEL 60-1885 FAX 51-9445
むさしの未来 TEL 60-1889 FAX 51-9587	市民の党 TEL 60-1890 FAX 51-9604
民主党・無所属クラブ TEL 60-1887 FAX 51-9479	日本共産党武蔵野市議団 TEL 60-1888 FAX 51-9485
市議会公明党 TEL 60-1886 FAX 51-9469	会派に属さない議員 TEL 60-1909 FAX 51-9629

※ 議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどでご確認ください。議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/
(8/9から http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/ に変わります)

インターネット議会中継をご覧いただけます
現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録画でご覧いただけます。なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

議案審議結果(議決)一覧

第2回定例会

【市長提出議案(11件)】

- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例…………… 可決 (全会一致)
※ 地方税法の一部を改正する法律及び東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の施行に伴い、所要の改正をするもの
- 公金横領事件に基づく損害賠償請求及び退職手当返納請求の訴えの提起について…………… 可決 (全会一致)
※ 10月に公金横領事件に基づく損害賠償請求及び退職手当返納請求事件の判決の確定後10年を経過し消滅時効が完成するため、時効を中断させるために訴えを提起
- 武蔵野市立第二小学校ほか5校空調設備設置工事請負契約…………… 可決 (全会一致)
※ 小学校の対象教室にガスヒートポンプ式の空調機を設置
- 武蔵野市立第一小学校ほか4校空調設備設置工事請負契約…………… 可決 (全会一致)
※ 小学校の対象教室にガスヒートポンプ式の空調機を設置
- 武蔵野市立第一中学校ほか5校空調設備設置工事請負契約…………… 可決 (全会一致)
※ 中学校の対象教室にガスヒートポンプ式の空調機を設置
- 合流式下水道改善施設設置業務委託契約…………… 可決 (全会一致)
※ 善福寺川流域における合流式下水道において雨天時の吐口からの年間放流回数を半分に減らすことを目的に、吉祥寺東町4丁目の吉祥寺東町ポンプ場跡地に貯留池を設置
- 平成23年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回)…………… 可決 (全会一致)
- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について…………… 同意 (全会一致)
※ 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、市議会議長に堀田 正氏の選任の同意を求めるもの
- 平成23年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例…………… 可決 (賛成多数)
- 平成23年6月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例…………… 可決 (賛成多数)
- 平成23年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例…………… 可決 (全会一致)

【議員提出議案(3件)】

- 東日本大震災に関する意見書…………… 可決 (全会一致)
- 子ども・子育て新システムに関する意見書…………… 否決 (賛成少数)
- 公立小中学校への冷房装置設置の国庫補助復活を求める意見書…………… 否決 (賛成少数)

陳情 審議結果

- **意見付き採択**
子どもの放射性物質汚染への対策に関する陳情
年間被曝一ミリシーベルトを超えないための市への要望に関する陳情
子どもの放射能被曝対策に関する陳情
(三件共通の意見) 市ができること、できないことを明確にし、優先的にできることについては、早急にコスト面も勘案しつつ、趣旨に沿うよう努力されたい。また、市民の不安解消に向けて、最大限の情報提供に努められたい。
- **不採択**
市庁舎内の禁煙計画に反対することに関する陳情
市民協働サロン縮小に反対することに関する陳情
- **継続**
境こども園(仮称)建築計画における境幼稚園の園庭規模と幼児教育環境の確保に関する陳情(新規)
J・R三鷹駅北口を三鷹駅武蔵野口に改名することに関する陳情
三鷹駅北口駅前広場交通機能改善についての市の提案に反対することに関する陳情
委員会中に当該議員が外部の議員とメールでの送受信を可能とする無線LAN導入の可否を決める検証の情報公開に関する陳情
ムーバス吉祥寺北西循環(二号路線)運行時間延長に関する陳情
地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書の提出に関する陳情
浜岡原発の廃止を求めることに関する陳情

インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順
武蔵野市ホームページから → 市議会 → インターネット中継
の順にクリックしてください。

インターネット議会中継ホームページ <http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/>